

【別紙1】フリースクール等民間施設回答票

記入日	令和〇年〇月〇日
1 施設名称	〇〇〇フリースクール
2 代表者	代表理事 〇 〇 〇 〇
3 所在地	郵便番号〇〇〇-〇〇〇〇 登別市〇〇町〇丁目〇-〇
4 電話番号	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
5 メールアドレス	〇〇〇@〇〇.com
6 HPアドレス	https://www.〇〇〇
7 教育理念・指導方針	(教育理念) ○不登校の子どもたちの「心の居場所」を提供する。 ○子どもたちが、社会の一員として生きていくために必要な力を育む。 (指導方針) ○対面による対話を重視し、子どもに寄り添った指導を進める。 ○子どもの実態を的確に把握し、一人ひとりに応じた学習を進めることで子どもに自信を付けさせ、学校の復帰を支援する。 ○保護者と常に連絡を取り合い、社会的自立に向けて人と関わる場や機会を多く設定した指導をする。
8 主たる事業目的	○社会貢献の一環として、ボランティアによる不登校児童生徒を対象とした支援を行う。
9 指導内容	○不登校になった児童生徒の生きる力を育み、再び通学できるように次の観点に留意して活動する。 ・教育理念と指導方針に基づき、子どもたちの関心意欲に応じた教科学習を行う。 ・学年に関係なく、一人ひとりの個性と能力に応じた教科学習を行う。
10 利用料金	入学金(〇〇)円、学費(月・年 〇〇〇)円、その他()円
11 相談・指導の形態	(1)合宿・通所・訪問・オンライン・その他() (2)個別指導・グループ指導・その他()
12 指導対象者 ※記入日現在	令和 年 月 日現在
(1)小学生(うち、市外からの通所人数)	〇人()人
(2)中学生(うち、市外からの通所人数)	〇人()人
(3)高校生(うち、市外からの通所人数)	〇人()人
(4)その他(うち、市外からの通所人数)	〇人()人
13 学校に復帰した人数 ※記入日現在	小学生()人・中学生()人・高校生()人・その他()人
14 スタッフ体制と資格	施設長1人(元教員)、指導者3人(教員免許保持者)、カウンセラー1名(公認心理士)
15 施設・設備 ※記述	学習室10㎡・面談室8㎡
16 学校・教育委員会と施設の連携	○毎月、児童生徒の活動や指導状況の記録について学校に報告する。 ○定例の報告以外に学校や教育委員会から情報提供が求められた場合、速やかに情報提供する。 ○学校関係者が定期的に施設での指導の見学に来る。 ○家庭や児童に対する学校と施設の配布物を送付し合う。
17 家庭との連携体制	○指導計画に沿った指導状況について、毎月面談を実施し、報告を行う。 ○定期的に保護者との面談により、相談を受ける。
18 情報の取扱について	○指導上、知り得た個人情報、外部に漏洩されない体制をとる。
19 ガイドラインの遵守について	○ガイドラインを遵守した施設運営と指導をしていきます。
20 市教育委員会ウェブサイトへの掲載希望	有 ・ 無

HPがあれば記入してください。

ガイドライン1(3)指導の在り方の内容

当てはまるものに○を付けてください。

当てはまるものに○を付けてください。

ガイドラインを遵守するかどうかについて記述してください。

どちらかに○を付けてください。

掲載を希望しても、当ガイドラインに準じていない場合は掲載しません。また、掲載しても、市教育委員会が当該民間施設を推奨している意味ではありません。